

## 2006年度（第13回）

### 四国ミッドシニアゴルフ選手権競技 四国グランドシニアゴルフ選手権競技

期 日：平成18年9月20日・21日 主催：四国ゴルフ連盟  
場 所：新居浜カントリー倶楽部

#### 《 競 技 の 条 件 》

#### 1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

#### 2. 使用球の規格

- a. 『公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I (c) 1 a』を適用する。（ゴルフ規則 161 ページ参照）
- b. ラウンド中に使用する球について、『ワンボール条件ゴルフ規則付 I (c) 1 b』を適用する。  
（ゴルフ規則 161 ページ参照）

#### 3. ドライビングクラブ

競技者がラウンド中に持ち運ぶドライバーは R&A ルールズリミテッドの発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに名前が掲載されているクラブヘッド(モデルやロフトによって識別される)を有していなければならない。

#### この条件の違反の罰は競技失格

※「最新の適合ドライバーヘッドリスト」とは競技が開催される週の火曜日に R&A のホームページ上に掲載されているリストとする。

#### 4. 競技終了時点 本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

#### 5. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付 I (c) 6 b』を適用する。（ゴルフ規則 165 ページ参照）

#### 6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、ゴルフ規則 6-8 b, c, d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間でいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。

**この条件の違反の罰は競技失格**（ゴルフ規則 6-8b 注）。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断：放送と短いサイレンを繰り返して通報する。

及び本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

険悪な気象状況による即時中断：放送と 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

及び本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

プレーの再開：放送と 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

及び本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

#### 7. ラウンド中の共用自動ゴルフカートの使用はこれを認める。

カートはキャディ及び共用するプレイヤーが運転することができる。カートを使用する場合は、カートはプレイヤーの携帯品の一部とする。カートを共用する場合は、共用のカートとそれに乗っている人や物は、球が関連している時はすべてその球の持ち主の携帯品とみなす。但し、そのカートを共用しているプレイヤーの一人がカートを運転していたときは、そのカートとそれに乗っている人や物はすべてそのプレイヤーの携帯品とみなす。

#### 8. 36 ホールを終わり 1 位にタイが生じた場合は、即日サドンデス方式によるプレーオフを行いこれを決定する。使用ホールは、10 番・11 番ホールの繰り返しとする。尚、その他の同位については同打数同位としそれぞれの次位を除く。

\*\*\*\*\*裏面へ続く\*\*\*\*\*

## 9. キャディ

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディとして使用することを禁止する。

この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付 I (c)3』を適用する。(ゴルフ規則 163 ページ参照)

## 10. 使用ティマーク ミッドシニア「専用ティ」、グランドシニア「コンペティションティ」を使用する。

### 《ローカルルール》

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザードは黄線及び黄杭、ラテラル・ウォーターハザードは赤線及び赤杭をもってその限界を標示する。線と杭を併用している場合は、線が限界を標示するものとする。
4. 排水溝は、動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. クローズド (Closed) の標示のある予備グリーンはプレー禁止の修理地 (スルーザグリーン) とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、競技者は、ゴルフ規則 25-1b(i) の救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰は、2打。
7. グリーンに近接する動かさない障害物について『ゴルフ規則付 I (B)5』を適用する。(ゴルフ規則 153 ページ参照)

### 《注意事項》

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、ハウス内掲示板及びスターターズテント内にて告示する。
2. 練習は、指定練習場にて行うこと。
3. スタート8分前には必ずティインググラウンド付近に待機すること。
4. プレーの進行に留意し先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。プレーの不当な遅延についてはペナルティを課すことがある。
5. コース内では委員会の許可なく携帯電話の使用を禁止する。
6. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

以上

競技委員会